**◯◯◯表題　MS明朝体、12ポイント太字◯◯◯**

著者名10.5ポイント標準（所属機関名）、◯◯◯◯、◯◯◯（◯◯◯◯）、

◯◯◯◯、◯◯◯（◯◯◯◯）、◯◯◯◯、◯◯◯（◯◯◯◯）

キーワード： 5語以内、10.5ポイント標準、◯◯◯◯◯、◯◯◯◯◯、◯◯◯◯◯

要旨：要旨は、250字程度でお願いします。

要旨と本文は、MS明朝体　10.5ポイント標準。新かなづかいとし、半角英数字（123、ABC、abc）、CGS単位系（m、cm、mℓ、dℓ、g、kg、秒、分、等）を使用してください。

要旨と本文の句読点は「、。」としてください。

A．目的

◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯

◯◯◯◯◯◯◯◯本文以下は2段組とします。

ページの余白は、左22 mm、右20 mm、上28 mm、下23 mmに設定してください。

本文の見出しは「目的、方法、結果、考察」などとし、アルファベットとゴシックとします。

本文の文章は10.5ポイント標準、MS明朝体とし、図表も含めてA4用紙2枚に収まるようにしてください。

図表の数は枚数内に収まれば制限を設けませんが、できるだけ簡潔なものとしてください。カラーの図表は不可です。（白黒印刷になります）◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯。

B．方法

◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯。

C．結果

◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯。

D．考察

◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯。

E．まとめ

◯◯昨年度発表された「院内の感染予防に関する一考察」1）によると、◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯◯。

F．利益相反

利益相反なし。

ある場合は、その旨記載してください。

G．文献

1）衛生太郎，衛生次郎，衛生三郎，他：院内の感染予防に関する一考察．信州公衆衛生雑誌Vol.100 No.2：10-110. 2019．

2）

3）

4）

5）文献は５個以内とし、引用した箇所の右肩に番号を付し、引用順に記載してください。

雑誌名は、医学中央雑誌およびIndex Medicusに従った略記とし、下記の順に記載してください。但し、著者は最初の3名以内のみとし、それ以上は「他」または「et al.」としてください。

区切りは筆者の区切りは「，（カンマ）」、それ以外は「．（ピリオド）」とし、ぶら下げインデントで2行目以降を字下げしてください。

【雑誌の場合】

著者名１，著者名２，著者名３，他：表題 誌名 巻：始項 - 終項．発行年．

【著書の場合】

著者名：表題．書名（編集者）．始項 - 終項．発行所．発行年．

（謝辞）

謝辞を入れる場合は、見出しMS明朝標準で（謝辞）とし、こちらに入れてください。